



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／平沢清文
- 副会長／宮沢由己・小口泰史
- 幹事／河西 洋
- 会報・雑誌・広報委員長／佐藤有司

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F
Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939・URL:<http://okayarc.org>・E-mail:okayarc@amber.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2421 回例会 2009 年（平成 21 年）3 月 3 日（火）

司 会：井上保子 斉 唱：君が代、奉仕の理想
点 鐘：平沢清文 ラッキーNo.：No.4 林 裕彦
皆 勤 祝：高木昭好 25 年、濱 透 21 年、宮坂 伸 19 年
誕 生 祝：小口哲男、北村正春、畑 博明



誕生祝

会長挨拶

海洋国日本は大変多種多様な魚種を利用していることは当然皆さんご存じのことと思います。しかしその漁獲状況は世界のそれとは少し違います。

漁獲量の多い順に言いますと第 1 位はサンマで次にマサバ、するめいか、カタクチイワシ、ゴマサバ、まあじ、助宗たら、ホッケ、ブリ、マダラと続きます。この上位 8 種類の魚種で全体の漁獲量 460 万トンの 50%以上を占めています。これを上位 44 種に広げた場合、計 284 万トンで 34 万トンしか増えずいかに上位 8 種の割合が大きいかわかりただけかと思えます。

此の内するめいかを除いた魚種では総枠で TAC (漁獲可能量) は決められていますが問題はそれ以外の魚種ではいまだにオリンピック方式の漁獲が続けられている事です。欧米においては TAC をさらに踏み込み出漁漁船ごとに漁獲枠を与えて資源保護に努めています。日本においては漁民の反対により実施の可能性はゼロに等しい状態です。

幹事報告

・3/8 の IM に参加される方は 12:15 岡谷駅に集合してください。よろしくお願いいたします。



卓話「自慢話！」

笠原 新太郎 会員

ボードにありますように今日は「自慢話」をご披露させていただきます。世の中で一番聞きたくない話の一つに間違いなく含まれるのが自慢話だとは思いますがどんなに長くも1時30分には終わりにしますので我慢して聞いて頂ければ幸いです。

まず第1は親父であります。大正12年生まれで現在85歳ですが、虚弱ではあるのですが大病もしませんし頭もとてもクリアです。一人で旅行にも出かけ去年は奈良へ、一昨年は小笠原にも行ったり、また時にはボーリングをやったりもし、元気に暮らしています。そんな親父ですので家では、ほったらかしです。85歳にしては手が掛からず本当にありがたいと思っています。また田舎の本屋の親父はよく「文化人」などと言われ町の名士に祭り上げられておられる方も結構おられて、それはそれでもちろんご立派なのですが、店を拝見するとさっぱりと言ったケースが本屋にはあります。その点親父は似非っぽくもあるのですが文化的な活動も行ってきましたし商売もそれなり続けてきてそのバランスの良さはわが親父ながらスゲーな到底及ばないなと思っています。

次に、私には子どもが3人います。長男はあまり学校が好きでなく、なんとか高校卒業まで漕ぎ着けました。そんな息子ですが大学を受験し2勝4敗でしたが、春から新生活を始めます。こんな小僧ですからご多分に漏れずゲームがとても好きで何本もソフトを持っています。ついこの前ウチの店で持っているゲームを売ってきて数万円になったようです。そのお金を私たちに返してくれました。私だったら絶対自分のものするのにといい、ほんの少し感心しました。続きまして娘たちですがこんな息子を見ているので、ごく普通に学校に通って普通の成績を取って無事に卒業してくれそうなので、満足しています。

身内の自慢話の最後は嫁さんです。ご存知の方も居られ様かと思われませんが、全くもって10人前の嫁です。しかもこれが本当に生意気です。何が生意気かと言うと「あなたをを育てたのは私だ」と、こんなことを言うのです。しかしながら私が自分勝手にわがままであることを教えてくれたのは本当に悔しいのですが嫁だと思っています。これは感謝しなければと思っています。

これから自慢話の本番に入ります。従業員に今井澄雄と言う70を超えた大ベテランがいます。美術品を売らせたらピカーです。いわゆる書店人でこれほどの商品を販売できる人間は日本広しと言えどそうはいないと思います。これは本当に自慢できそうですが、ただし親父が育てた人材ですし後釜が育っていないところに自分の力のなさを痛感しています。

話は変わり、みっともない話なんですけど先日60過ぎの男性と言う方からクレームのメールが届きました。クレームが来ると必ず従業員を集め確認をします。至極当然のことですが皆とても真剣に聴いてくれます。感謝です。

そんな従業員たちですがこんなこともありました。3年ほど前に冬の賞与を半分くらいに

したことがあります。その翌年の3月にMINIという軽みみたいな車を購入しました。これが従業員の響きをかかったようです。「社長は、私たちのボーナスを削って外車を買ったと」・・・このときは私の耳には入らなかったのですが、実は昨年末のボーナスも半分くらいにしました。これがまた当然従業員は面白くない。今度は業を煮やした店長が私に「社長、ボーナスを削ってまた外車を買うのではと皆が言ってます」と言ってきました。もう頭に血が上りハラワタが煮えくり返ったのですが、冷静になり良く考えてみれば、いかに自分が信用、信頼されていないのか、身から出た錆だなど・・・これは自分の行動にいろいろな意味で気をつけなければイカンと店長は勇気を絞って言ってくれたんだと。これは腹を立てるのではなくある意味感謝せねばと深く心に刻みました。

会社のトイレに日めくりがあり、その言葉の中に今の自分にずっしりと来る言葉ありますので紹介します。「ほめられて一物を加えず、けなされて一物を失わぬ」です。反省しきりの毎日です。

今日は本当は自慢話のつもりでしたが「自虐話」になってしまいました。どうぞこんな私でするので、今後とも厳しくご指導ご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。

ニコニコボックス

笠原新太郎 本日の卓話宜しく申し上げます。ドキドキしてます。がまんして聞いてください。

井上保子・牛山幸一・梅垣和彦・小口俊光・小野 仁・河西 洋・笠原祥一・北澤洋之介・小出 篤・坂井忠彦・佐藤有司・竹村一幸・濱 透・濱 俊弘・林 裕彦・林 靖高・平沢清文・藤森睦美・宮坂宥澄・矢崎宏明・矢島 進・山岡晴男・山岡正邦・山岸邦太郎・山崎典夫 笠原会員の卓話楽しみにしています。

北村正春 夢にまで見たカンジャンケジャンを食べて来ました。「マシイッソヨ」

井上保子 創立 51 年目に入りました。

高木昭好 3月20日が創立45周年になります。今年が一番大変の年です。頑張って乗り切りたいと思います。

出席報告

会員数51名、出席者40名、出席率78.43%、前々回訂正72.55%

2008-2009 年度 R I テーマ
夢をかたちに
Make Dreams Real

